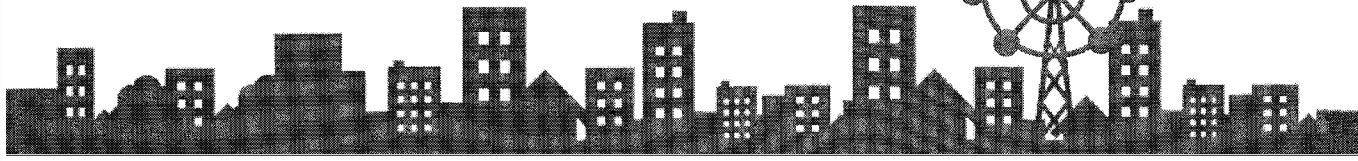


方針に対して 代表質問

※質問については、紙面の都合上、各議員が3項目を選定の上、要約して掲載しているため、実際の発言口調とは異なる場合があります。



- ③枚方市駅周辺再整備など都市基盤整備の充実
- ・枚方市駅周辺再整備基本計画を策定し、連鎖的なまちづくりの具体化を推進する。また、その起点となる(仮称)総合文化芸術センターの建設工事に着手し、32年度内の完成をめざす。
- ・新庁舎整備については、外部の知見を取り入れながら、庁舎機能のあり方などをまとめた整備基本構想を策定する。
- ・香里ヶ丘地域においては、新たな魅力を創出し、まち全体のさらなる活力へ広げていくため、32

- ・クトでは、高齢者が生き生きと活動ができ、支え合える地域づくりをめざし、住民と今後さらに連携する。
- ・広域型特別養護老人ホームの増築等による定員の拡大や、地域密着型サービスの整備に向けて取り組む。
- 3.協働によるまちづくりの推進
 - ・新たな市民連携のあり方を確立するため、シティプロモーション推進プラットフォームを構築する。
 - ・ポイント事業の実施により、健康教室やまちづくり活動等への参加を促し、健康寿命の延伸等につなげるとともに、まちづくりへの関心を高める。
- 4.将来世代に大きな負担を残さない徹底した市政改革の推進
 - ・病院事業会計については、市立ひらかた病院改革プランに基づき、公立病院としての役割を担いつつ、診療体制の充実等によるさらなる収益の拡大と経営の効率化を進める。
 - ・職員の職務と責任に応じたためり張りのある人事給与と制度を構築し、職員のやる気につなげるとともに、適正な給与水準を確保する。

運営方針(抜粋)

- 年夏のオープンに向け、香里ヶ丘図書館と香里ヶ丘中央公園の整備を一体的に進める。
- 2.高齢者が健康でいきいきと暮らせるまちづくりの推進
 - ・介護予防、生活支援については、要支援認定者などを対象に、理学・作業療法士が考案した取り組みなど、本市独自のサービスを拡大する。
 - ・小学校区を単位とし、地域による取り組みが進められている元気づくり・地域づくりプロジェクト

辺備 市民利用の多い行政機能 駅再整備 ③街区での集約、再編を 公明 党員



おだ ひろし 大正 地正

や財政的な裏づけを含めて、考え方をすすべてはどうか。伏見市長、庁舎機能のあり方については、新庁舎整備の検討とあわせて、③街区のまちづくりの検討を進める中で、まちの魅力を高めていくために、市民窓口や相談窓口、図書館機能など、本市の行政機能の充実に向けた検討を進める。また、新庁舎の位置については、国・府と連携、協力して、⑤街区を基本に検討する。⑤街区を基本に検討する。⑤街区を基本に検討する。⑤街区を基本に検討する。



枚方市駅周辺(写真は岡東中央公園と市役所庁舎を含む区域)

また、新庁舎について、市は、⑤街区を整備を検討しているが、府は庁舎機能を③街区に移転する方針とし、これを受け、庁舎の位置を1カ所に限定せず、これまでの国・府・市有財産の最適利用の考え方を

なお、香里ヶ丘地域のまちづくりを重点的に実施するなど、当り、道路や上下水道など各種インフラ整備や子育て支援等の関連計画と整合を図りながら取り組むよう努める。伏見市長、香里ヶ丘図書館と香里ヶ丘中央公園の一体運営については、30年度中を目途に民間活用等の管理手法を検討していく。

入所枠拡大に向け 既存施設の活用を 連合会 市民の



おおつか たかし 大橋 智洋

大橋議員、保育所の待機児童対策として500人の入所枠拡大に取り組んでいるが、今後の保育需要の高まりを考えると、既存施設の活用を検討すべきではないか。また、建てかえを予定している私立保育園では、仮設園舎が早く、送迎の負担が大きい保護者もいるという。今後、保育所の増設策による待機児童対策を進めるのであれば、同様の事例が生じかねないため、建てかえ時の在園児支援として、送迎バスの運行などの支援も必要ではないか。



樟葉駅前ロータリー

「既存施設の活用なくして待機児童の解消なし」と考えるため、これまでの施策を検討するよう要望する。伏見市長、500人の入所枠を確保しても、地域によっては待機児童が発生するおそれがあるため、小学校の余裕教室を活用した小規模保育施設等の開設を検討している。

樟葉駅前ロータリー改善に向けた進捗は大橋議員、市政運営方針では、樟葉駅周辺の交通環境の改善に向け、樟葉駅前ロータリー整備に関する基本設計を進めるとされている。同ロータリーは交通結節点の機能を果たすため、バス、タクシー事業者などが利用しやすくなるよう、基本設計の取りまとめに当たり、こうした関係機関の意見を酌み取ることが重要と考える。また、同ロータリーについては、これまでバスなどの公共交通と自家用車の通行空間を分けた構造で設計すべきと、たび重なる要望を聞き、現在の進捗状況を聞く。伏見市長、樟葉駅前ロータリーについては、30年度に基本設計を委託し、30年度に最も効果的、効果的な改善案を取りまとめ、また、バス事業者や警察等の関係機関から意見を酌み取り、これは重要と考えており、今後引き続き関係機関と調整し、検討する。その他の質問

終始分境を多目的広場として暫定的に活用し、利用者に重宝されている例があるため、同様に活用可能な未利用地はないのか聞く。なお、そうした土地があれば、市民ニーズの高さを動機とし、スポーツ目的での貸出しを行うよう要望する。

可決した意見書(要旨)

議会は、3月30日の本会議で、7件の意見書を原案のとおり可決しました。意見書とは、市の公益(市民の日常生活にかかわる公共の利益)に関する事項について、議会の意思で議決し、国または関係行政機関に提出するものです。中小河川の河川掘削に関する

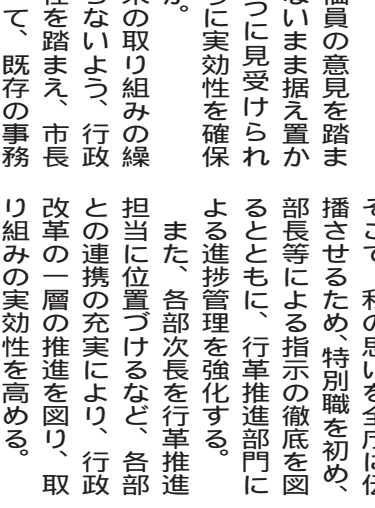
1. 河川の掘削に際しては、掘削を含め、平成20年度補正予算で約1,000億円が盛り込まれているが、地方自治体の要望を踏まえ、平成30年度以降も十分な予算を確保すること。
 2. 同プロジェクトでは河川掘削の対策面を限定しているが、今後は、地方自治体がより柔軟に対応できるように、対策面を拡大し、掘削について、また、国が直接管理する河川の河川掘削についても、周辺自治体の要望を踏まえ、必要な対策を行うこと。
 3. 防災・安全交付金を活用した中小河川の河川掘削については、恒久的な制度となるよう検討すること。
- 提出先、衆議院議長、参議院議長、財務大臣、国土交通大臣

効果的な少子化対策で 早期に具体的な成果を 未来に責任・大阪維新の会



いなづま りゆんすけ 岡沢 龍一

岡沢議員、29年度中にまち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂を行い、国・府が示す合計特殊出生率に近づけるため、各施策を推進するといふが、このままでは抜本的な少子化対策とはなり得ない。定住人口の確保、出生数の増加に向け、効果的かつ効果的な対策に一刻も早く取り組むべきと考えるが見解を聞く。なお、市長のトップセールスに期待しているが、本市の出生率は伸び悩んでいる。例えば、市長公約では第2子以降の保育料の無料化を掲げているが、改訂後の総合戦略



市立幼稚園を活用した小規模保育施設(写真はこうりょう小規模保育施設)

略では第3子以降の保育料無料化を記載するにとどまっておき、これだけでは効果は期待できない。他にも有効な少子化対策が考えられるため、市として早期に具体的な成果を上げるよう要望する。伏見市長、子育て世代からみれば、子育て環境、学校教育に、子育て環境、学校教育の充実に向けた、30年度から新たに第3子以降の保育料の無料化、英語教育の充実などに取り組む。今後も、スピード感を持って本市の魅力と高い有効な施策を推進するとともに、トップセールスにより本市の取り組みや魅力を積極的に発信していく。

業は外部評価員の意見を踏まえた対応がないまま掘削が繰り返されるように見受けられる。このように実効性を確保していくのか。また、各部次長は行政推進担当に位置づけ、各部との連携の充実により、行政改革の一層の推進を図り、取り組みの実効性を高める。

就学前児童全体を対象に教育・保育の一体事業を推進する。保育所の児童数は、幼稚園の人数が減少傾向にある。こうした状況に対応し、多様な子育てニーズに対応するため、限りある財源を有効活用し、就学前児童に対する取り組みを進めるべきではないか。なお、場所や形態がさまざまで、本市の児童に対する観点から、行政の責任で就学前児童を対象とした事業を進め方を明確にすべきと考える。

提出先、衆議院議長、参議院議長、国土交通大臣、政治分野における男女共同参画の推進を求める意見書

事務事業の見直し、実効性の確保策は、岡沢議員、事務事業の見直しについては、これまで外部の評価員による観点から取り組んできたが、大部分の事

事務事業の見直し、実効性の確保策は、岡沢議員、事務事業の見直しについては、これまで外部の評価員による観点から取り組んできたが、大部分の事



市立幼稚園を活用した小規模保育施設(写真はこうりょう小規模保育施設)

1. 性犯罪、性暴力被害者ワンストップ支援センターの設置を都道府県に促すことなどを内容とする法律を早急に制定すること。
2. 24時間体制のワンストップ支援センターや全国共通の電話番号の設置等に必要な予算を早急に確保すること。
3. ワンストップ支援センターへの援助等を定める性